

財務省第10入札等監視委員会
令和4年度第2回定例会議議事概要

開催日及び場所	令和5年1月23日(月) 広島合同庁舎1号館会議室	
委員	委員 山口 力 (広島大学大学院人間社会科学研究科 教授) 委員 中川 隆喜 (アイル監査法人 公認会計士) 委員 三崎 和也 (三崎法律事務所 弁護士)	
審議対象期間	令和4年7月1日(金) ~ 令和4年9月30日(金)	
契約の概要説明	審議対象期間における契約案件の概要	
抽出事案	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 : (R4)旧広島陸軍被服支廠安全対策工事に係る実施設計業務委託 契約相手方 : 株式会社アイ・エス・エス (法人番号 8013201011088) 契約金額 : 16,368,000円 契約締結日 : 令和4年8月22日 担当部局 : 中国財務局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : 定期健康診断等業務委託(単価契約) 契約相手方 : 国家公務員共済組合連合会 広島記念病院 (法人番号 2010005002559) 契約金額 : @4,504円/人ほか 契約締結日 : 令和4年8月16日 担当部局 : 中国財務局
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 : 広島北税務署外壁改修その他工事 契約相手方 : 有限会社金本建築事務所 (法人番号 6240002023176) 契約金額 : 16,478,000円 契約締結日 : 令和4年8月2日 担当部局 : 広島国税局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : 年末調整関係・法定調書関係用紙等の封入作業1ブロック(山陰ブロック) 契約相手方 : 株式会社グロップ (法人番号 6260001002220) 契約金額 : @69.3円 契約締結日 : 令和4年7月28日 担当部局 : 広島国税局
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【抽出事案の説明及び審議】</p> <p>1 (R4) 旧広島陸軍被服支廠安全対策工事に係る実施設計業務委託 業務内容の説明について</p> <p>落札率が低い理由について</p> <p>2 定期健康診断等業務委託（単価契約） 業務内容の説明について</p> <p>一者応札の理由について</p> <p>3 広島北税務署外壁改修その他工事 業務内容の説明について</p> <p>応札者が多い理由について</p> <p>4 年末調整関係・法定調書関係用紙等の封入作業1ブロック(山陰ブロック) 業務内容の説明について</p> <p>競争性が担保されている証明について</p>	<p>広島市南区出汐に所在する国有地上に建築された、鉄筋コンクリート造・煉瓦造の混構造の国有建物（旧広島陸軍被服支廠4号棟）の安全対策工事を実施するために必要な実施設計業務を行うもの。</p> <p>落札業者の入札価格が低い理由を調査したところ、過去の業務経験を活かし、構造計算等に必要なデータベースを自社にて構築することで、効率的な業務遂行を可能としていることや、営業部等の間接部門を設けないことで間接コストの削減が可能であることなどから、入札価格を抑えることができたもの。</p> <p>職員の保健及び安全保持を規定した人事院規則10-4に基づき、職員に対して毎年健康診断を実施しているもので、具体的には、全職員を対象に実施する一般定期健康診断のほか、希望者を対象にした婦人科検診、特定の業務に従事する職員（運転手）を対象にした特別健康診断、新規採用者を対象にした採用時の健康診断の計4種類の健康診断を一括して単価契約しているもの。</p> <p>各健診施設においては、それぞれ固定客である一般企業等との継続的な契約を抱え多忙により新たな契約を締結する余裕が無いこと、過去の落札状況から利益を見込めないと判断して、入札参加を見合わせているのではないかと考える。</p> <p>広島北税務署本庁舎の外壁改修工事と屋上防水及び本庁舎に隣接する車庫・倉庫の外壁の改修工事を行うもの。</p> <p>電子調達システムの利用拡大の他、競争参加資格等級D等級の者であるが、競争性を高めるため1等級上位の者も参加させることにしたこと、早期に調達手続きを実施したことによる公告期間の長期化及び余裕をもった工事期間の確保に加え、同種工事の実績を有する者への入札参加の声掛けを行ったことが、応札者が多かった理由と考える。</p> <p>会社や個人事業者等が従業員に対して支払った給与に係る年末調整を行うために必要な用紙、徴収高計算書、各種リーフレット及び源泉徴収票など17種類について、封入及び封かんを行い、各税務署別の「個別郵便物」データを作成の上、発送物を結束した後、発送代行業者へ引き渡すもの。</p> <p>令和4年度の調達においては、全ブロックを同一業者が落札する結果となったが、過去の入札案件では、全ブロックを同一業者が落札することはなく複数業者が落札していること、また、各年の落札業者も異なることから、競争性が働いているものと考え。</p> <p>引き続き、次年度以降も競争性が働くように取り組みたい。</p>